

平成29年度 発達障害研究所 所内セミナープログラム

日時

3月8日(木) 09時30分～16時50分

9日(金) 09時00分～16時00分

場所

管理棟講堂

発表時間 一人20分 (発表：12分 質疑応答：8分)

3月8日 (木)

所長あいさつ (09:30-09:35)

神経制御 (09:35-11:55)

永田浩一

部門の概況とPhactr1抗体の性状解析

田畑秀典

大脳皮質アストロサイト前駆細胞が血管に沿って移動するための分子機構の解明

伊東秀記

X連鎖知的障害関連分子CNK2の性状機能解析

水野誠

知的障害に関するMED13Lの機能解析

野田万理子

時計遺伝子Per3の変異による自閉症発症メカニズムの解析

茨木京子

脳発達段階におけるmARHGEF9の免疫組織学的解析

浜田奈々子

West syndromeの新規原因遺伝子Phactr1の病態機能解析

休憩 (11:55-13:15)

発生障害 (13:15-14:55)

中山 敦雄

発生障害学部の研究の状況

川口 禎晴

自閉症関連因子TSC2のアセチル化と分子制御

深田 斉秀

進行性小脳萎縮を示す患者から全エクソーム解析により同定されたアコニターゼ
2 遺伝子変異の解析

松木 亨

Stk25シグナルが哺乳類の発達に果たす役割

上田昌史

SONハプロ不全による知的障害発症の分子機構解明

休憩 (14 : 55 - 15 : 10)

周生期 (15 : 10 - 16 : 10)

浅井真人

てんかん原理研究の地盤固め

高木 毅

症候群型の重度知的障害、Rubinstein-Taybi syndromeのde novo変異型モデルマ
ウスの解析

時田義人

BMP7遺伝子の変異による知的障害とBMPアンタゴニスト

教育福祉 (16 : 10 - 16 : 50)

長谷川桜子

障害児(者)を分け隔てなく診療する医師を育成する教育について

清野智子

新聞記事における障害者による芸術活動の取り扱われ方

3月9日 (金)

遺伝 (09 : 00 - 10 : 20)

山田憲一郎

バリン代謝異常症の治療法の開発

福士大輔

SOX5欠損症として同定した自閉症の病態解明

鈴木康予

Mowat-Wilson症候群の原因遺伝子ZEB2のプロモーター領域の解析

加藤君子

Xq27q28欠失女兒2例の重症度に対するX染色体不活性化の関与

休憩 (10:20-10:40)

機能発達 (10:40-11:40)

乾 幸二

多感覚統合

小林 恵

脳波計測によるASDスクリーニング法の確立に向けて

伊東保志

筋音図と筋電図を手掛かりとした嚥下機能評価～再現性の検討～

休憩 (11:40-13:30)

病理学部 (13:30-15:50)

榎戸 靖

ライソゾームの機能不全が惹起する脳白質障害の分子病態

稲村直子

Krabbe病 (グロボイド細胞白質ジストロフィー) モデルマウスでみられるオリゴ
デンドロサイトの分化ならびにミエリン化の異常

吉崎嘉一

出生後早期のミエリン脱落マウスの行動学的評価

河内 全

ラット脳室周囲白質軟化症モデルの組織学的解析

副所長あいさつ (15:50-15:55)

年間優秀論文賞発表 (15:55-16:00)